

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	障害児教育入門					授業形態		講義		
科目コード	750135	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	川田 耕太郎								ICT活 用	
授業概要	障害児教育の歩みや視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、重複障害、発達障害のある子どもの障害の状態等や、障害のある子供への教育について理解する。また、ICFの考え方を踏まえ、個人と環境の相互作用で障害の状態が変容することを踏まえ、教師の指導・支援の重要性を理解する。 特別支援学校等での指導経験を活かし、学校の現状を踏まえながら理解を図れるようにする。									
関連する科目	知的障害児教育、特別支援教育総論									
授業の進め方 と方法	プレゼンテーションを用いた講義を中心としながら、ペアでの意見交換やグループによるディスカッションを行い、学生が自ら考えた り、他者との対話を通して思考を深める機会を設ける。									
授業計画 【第1回】	障害とは何か 障害の定義と捉え方 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第2回】	障害のある子ども ICFの考え方を踏まえた障害のある子どもの理解 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第3回】	障害児教育の歴史 障害児教育の始まりと特別支援教育までの歩み 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第4回】	視覚障害・聴覚障害 視覚障害と聴覚障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第5回】	肢体不自由・病弱 肢体不自由と病弱の基本的な理解と学びの場の 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第6回】	言語障害・情緒障害 言語障害と情緒障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第7回】	知的障害 知的障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第8回】	重複障害 重複障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第9回】	発達障害 LD・ADHDについての基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第10回】	発達障害 自閉症についての基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									

シラバス年度	2025年度	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科		
科目名称	障害児教育入門						授業形態		講義	
科目コード	750135	単位数	2単位	配当学年	1	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	川田 耕太郎								ICT活用	
授業概要	障害児教育の歩みや視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、重複障害、発達障害のある子どもの障害の状態等や、障害のある子供への教育について理解する。また、ICFの考え方を踏まえ、個人と環境の相互作用で障害の状態が変容することを踏まえ、教師の指導・支援の重要性を理解する。 特別支援学校等での指導経験を活かし、学校の現状を踏まえながら理解を図れるようにする。									
関連する科目	知的障害児教育、特別支援教育総論									
授業の進め方 と方法	プレゼンテーションを用いた講義を中心としながら、ペアでの意見交換やグループによるディスカッションを行い、学生が自ら考えたり、他者との対話を通して思考を深める機会を設ける。									
授業計画 【第1回】	障害とは何か 障害の定義と捉え方 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第2回】	障害のある子ども ICFの考え方を踏まえた障害のある子どもの理解 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第3回】	障害児教育の歴史 障害児教育の始まりと特別支援教育までの歩み 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第4回】	視覚障害・聴覚障害 視覚障害と聴覚障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第5回】	肢体不自由・病弱 肢体不自由と病弱の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第6回】	言語障害・情緒障害 言語障害と情緒障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第7回】	知的障害 知的障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第8回】	重複障害 重複障害の基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第9回】	発達障害 LD・ADHDについての基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									
授業計画 【第10回】	発達障害 自閉症についての基本的な理解と学びの場の概要 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）									

授業計画 【第11回】	特別支援学校の教育課程 準ずる教育と自立活動 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第12回】	特別支援学校・特別支援学級の教育課程 重複障害者等に関する教育課程の取扱い 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第13回】	通級指導教室 通級による指導と関係者との連携 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第14回】	通常の学級における特別支援教育 ユニバーサルデザインと合理的配慮 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業計画 【第15回】	特別支援教育の現状と課題 特別支援教育の推進を担う学校、教師の在り方 指定した資料等を読み、講義内容について予習をする（30分程度） 授業終了時に示す課題に取り組む（30分程度）
授業の到達目標	1. ICFの考え方をを用いた障害の捉え方について理解している。 2. 障害のある子どもの教育的ニーズに応じて、通常の学級をはじめとする多様な学びの場で教育が行われることについて理解している。 3. 障害のある子供に関わる教育の思想や近年の特別支援教育政策の動向を理解している。 4. 教職員や学校外の関係者・関係機関との連携・協働の在り方や重要性を理解している。
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	授業の中で自分の考えや他者との話し合いを行うため、各自で授業内容について確認や予習をしておく。（30分程度）
授業時間外学習【復習】	学習内容の確認レポートや小テストを実施するので、復習しておく。（1時間程度）
課題に対する フィードバック	レポートや小テストについては、授業の中で解説をする。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) 授業に臨む態度（ペア・グループワーク参加への積極性）とレポート、小テスト等の内容（20%） 2) 定期テスト(80%)
テキスト	テキストは使用せず、適宜プリントを配布する。
参考書	特別支援学校学習指導要領解説総則編（幼稚園・小学部・中学部）文部科学省（2017） 特別支援学校学習指導要領解説各教科等編（小学部・中学部）文部科学省（2017） 特別支援学校学習指導要領解説自立活動編（幼稚園・小学部・中学部）文部科学省（2017） 障害のある子供の教育支援の手引 文部科学省（2022）
備考	15年間、特別支援学校（知的障害、肢体不自由、病弱）、3年間、小学校に勤務。また、4年間、鹿児島県総合教育センター特別支援教育研修課において研究主事兼指導主事、4年間、鹿児島市教育委員会学校教育課において特別支援教育担当指導主事として勤務した。